

なんか やってま〜す

～福祉委員情報紙～

ナンバー 013
発行 平成25年3月
発行元 福祉委員幹事会
(坂井市社会福祉協議会)

ある日の様子

坂井町東区は34の世帯があり、高齢化率は25.3%で、地区内に小学校があります。昨年の12月に福祉委員が中心となりサロンを立ち上げました。

坂井町東区の第1回目のふれあいサロン「元気」を開催しました。「今日はありがとのお〜」、「世話になるのお〜」と言いながら、ひとりふたりと集落センターに高齢者の方が集まってきました。福祉委員さんだけでなく、区長さん、そして老人クラブ会長さんのご協力をいただき、男性4名、女性10名の参加者を得て、「健康チェック」や「体操」、「認知症に関する話」など、終始にぎやかに楽しくサロンを開催することができました。

第1回目でもあり、どれだけ参加してもらえたらどうかと心配しましたが、思った以上の参加者がありました。なによりも「良かったわ〜」「楽しかったわ〜」と皆さんが笑顔で帰って行かれたので、ほっと胸をなでおろしました。その中で、参加者のお話を聞いていると、「〇〇さんちのおばちゃん、長いこと顔見んのお〜。どうしてるんやろ〜。」との声も聞き、近所でありながら、顔を合わせる機会が少なくなっていることを痛感いたしました。

このサロンは、やっと一歩を踏み出したところですが、これから一人でも多くの方に参加していただけるよう工夫して楽しいふれあいの場を作り、少しでも『元気づくり』のお手伝いをしていけたらと思います。



坂井町東区 福祉委員

福祉委員 斎藤 道広 (三国町) さんに

聞いてきたぞ〜

「いきいきサロンはまだかの〜」、最近、お年寄りの方に会うとよく聞かれます。

当地区(池上・城ヶ原)がサロンを開催するようになって、18年が経ち、今では多くの方々が心待ちにしてくださっています。第1回目は5名(対象者70名)で、スタッフ6名とさみしいサロンでしたが、その後、区長さん、民生委員さん等、多くの方々のご理解とご協力により、現在は年6回、参加者も50名くらいになり、ワイワイガヤガヤと毎回楽しく過ごしています。

今後、ますます大切になってきます福祉活動ですが、福祉委員だけでなく、区長さん中心に、各種団体、そして各ご家族の理解を得ながら、気長に、地道に続けていかなければならないと思います。

数年前に地区の福祉委員を2年間務めたことがありました。当時は委員の役割も十分理解できませんでした。福祉委員をさせてもらい、人の繋がりが希薄になり、地域のコミュニケーションも壊れ、なんとなく寂しさを感じます。

3年前の夏、地区の公民館行事の際、「時々集まりがあるといいね」との声を聞き、1年目は試行錯誤のサロンの運営でした。その後、市社協と相談し、私は区の福祉委員としてこの会に参画し、今では食事やおしゃべりの他、講師の話も聞きながら楽しいサロンになりつつあります。

「近場で人が集まる場」があることは、一住民として楽しみでもあります。また、福祉委員の役割でもある区内の情報収集や見回りができ、これらを通して区長や、民生委員との連携が出来るのではないかと思います。今後とも、皆様のご指導をよろしくお願い致します。

北霞1区 福祉委員 林田 静子

幹事さんに
きいてみよう
～福祉マップ～

坂井市内全域に「福祉マップ」
福祉委員の手で地域に繋がりを！！

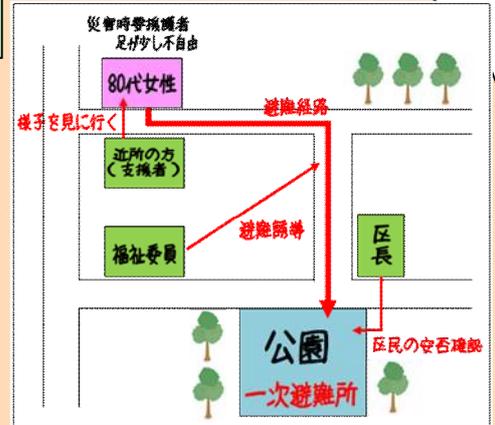


福祉マップとは「災害福祉マップ」や「支え合いマップ」等を総称したものです。福祉マップを作ることで、地区内にどのような「気になる人」がいるか、福祉委員だけでなく、区長、民生委員児童委員が自分の地区の見守り対象者の把握や情報共有をすることができます。

災害福祉マップってなに？

うちの地区にも
要援護者ってこ
んなにいたん
だ！！

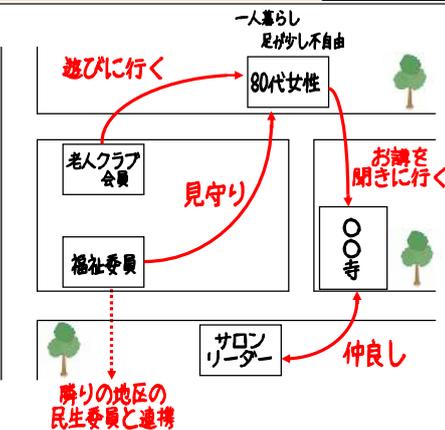
災害福祉マップは災害時（地震、洪水、津波等）が起きた場合、どのように要援護者の避難誘導を行うか、どのように安否確認を行うかを話し合うために用います。防災活動と合わせて活用されています。



支え合いマップってなに？

福祉マップって問
題がわかりやすく
なるね！！

支え合いマップは、要援護者や普段からの見守りを行う支援者の分布把握等、その地区を住民自らが振り返ることで、地域の課題やそれに対するの解決策を話し合うために用います。地区の地域の住民座談会等で活用されています。



社 協 情 報

掲載等のお問い合わせは

みくに支部	Tel	82-1170
	Fax	82-1593
まるおか支部	Tel	68-5060
	Fax	67-2950
はるえ支部	Tel	51-4545
	Fax	51-6269
さかい支部	Tel	67-0640
	Fax	67-2807

下小森区福祉委員 谷口嘉代子

と感じています。

そして、民生委員を始め、地区の方々の協力を得て、7月に3地区合同のサロンを開催しました。

参加したお年寄りの方々からは「次はいつ?」「体操が良かった」との声が聴かれ、地区を元気にすると同時に私たちも元気をもらうことができました。

福祉委員を引きつうけて3年になります。1年目は地区でどんな仕事をするのか、実際に取り組めばいいのかと思ひ悩みました。

3年目になり、私の地区では高齢者と若い人とのかわりが少なくなっている!と感じ、私も地区を元気にするための力になりたいとサロン開催を決意しました。

初めてのサロンへ